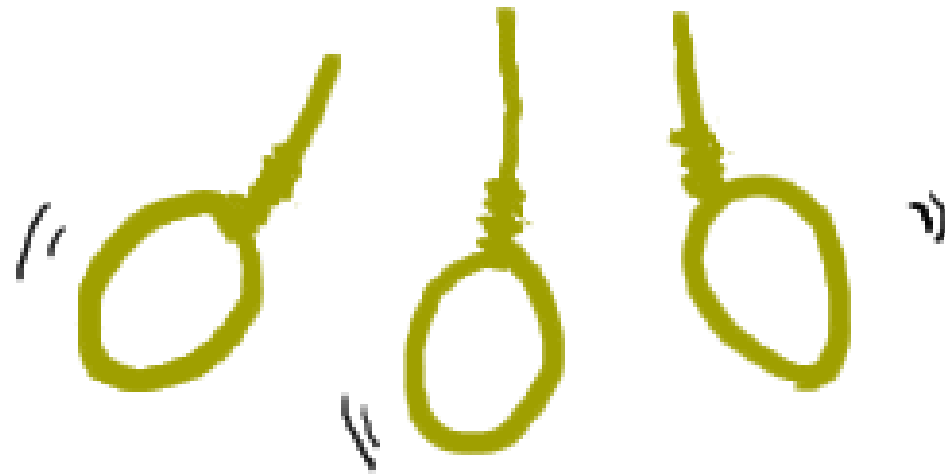


罰とイジメと自殺のロンド



東郷 潤

広い宇宙のある星で、子どもの苛めが問題になっています。苛めを苦に自殺する子さえ、いるのです。

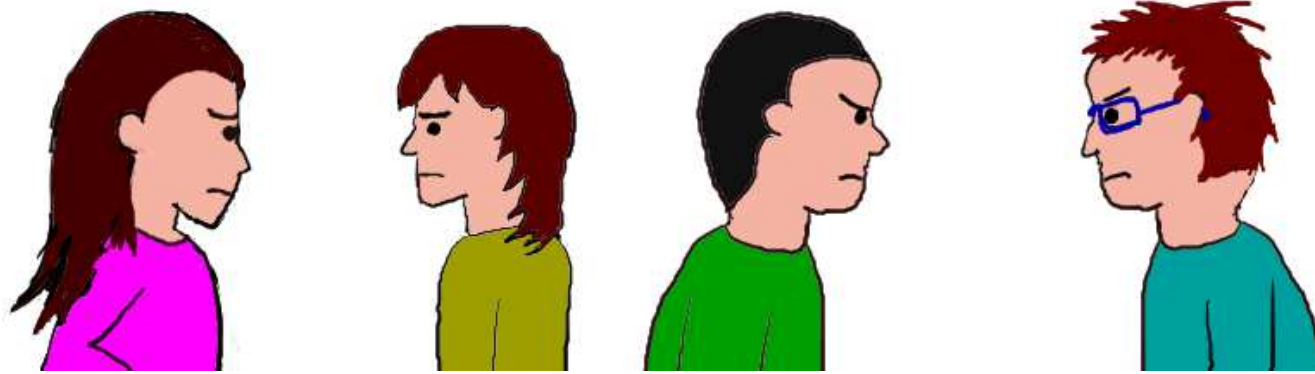


学校の先生が言いました。「クラスの全員、仲良くしなくちゃいけません。和が何よりも大切なのです。他の子を愛せない悪い子には、罰を与えますよ！」



子どもたちは、ぞっとしました。

さあ、みんな仲良くしなくちゃいけません。クラスのみんな、緊張して顔を見合わせました。



あれれ？

一人だけ下を向いている子がいます。





ええ!? この子は、先生の話聞いていなかったのです!



みんなで、叱りつけました。



良かった。これでみんな、仲良くできます。



休み時間です。一さあ、みんな仲良くしなくちゃいけません。でも、どうすれば仲良く出来るのでしょうか？ みんなで一所懸命考えました。



しばらく話し合っ、ようやく意見がまとまりました。



これで、みんなで仲良く遊べます。そしたら罰を受けません。—みんなホッとしました。

ところがです！ さっきの子が一人だけ、反対したのです。



みんな、とても嫌な気持ちになりました。これじゃ、たった一人のために、仲良くすることが出来ません。一仲良くできなかったら、みんなが罰せられてしまいます。

「サッカーするんだって！ おれたちは仲良しくちゃいけないんだから！ 和を乱すなよ！」



「俺たちは仲間だよな！ 仲良しだよな！」 「はい、仲良しです」



さあ、サッカーです！



みんな楽しく笑っています。

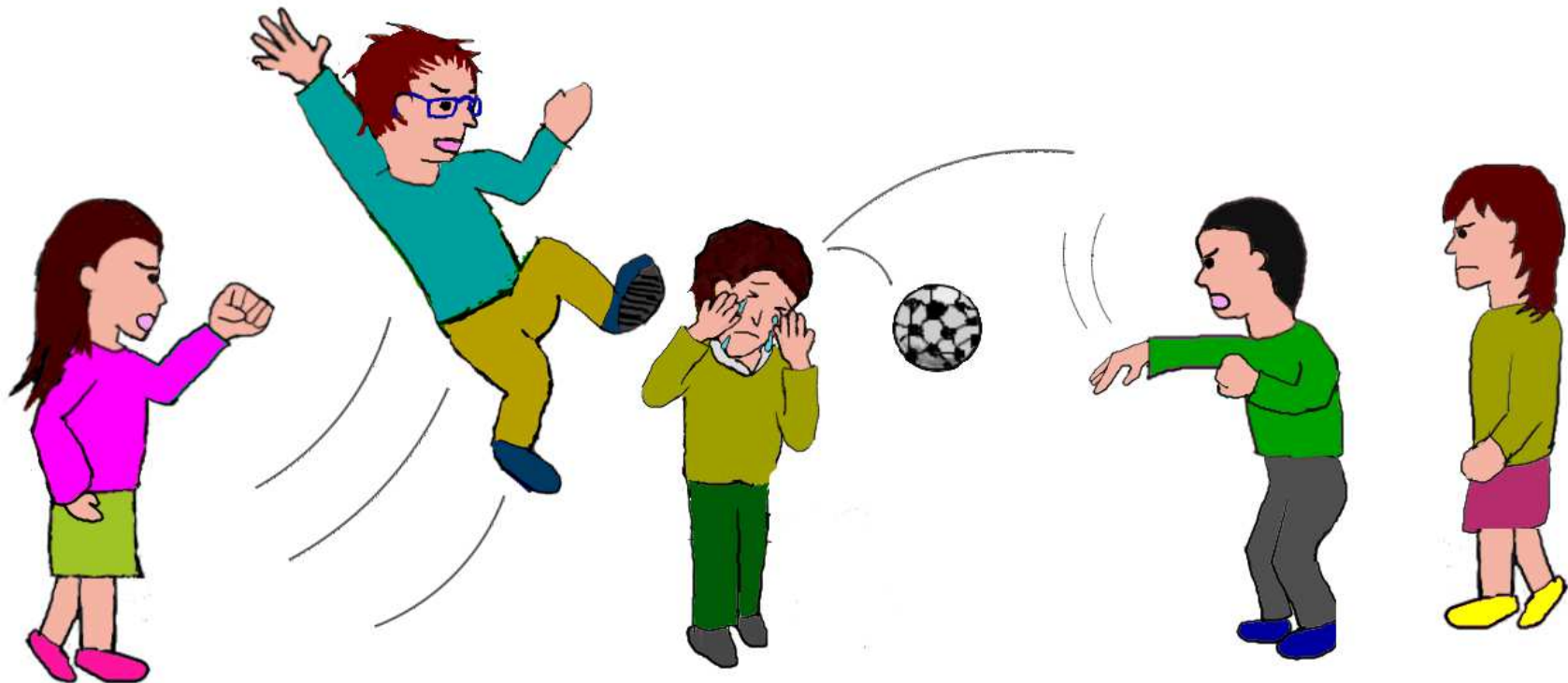
—ところがです！ 例の子が急に泣き出したのです。

みんなはまた、とても嫌な気持ちになりました。



こんな子とどうやって仲良くしろというのでしょうか？ でも…、仲良くしないと、先生に叱られちゃいます。

こら、泣くな！

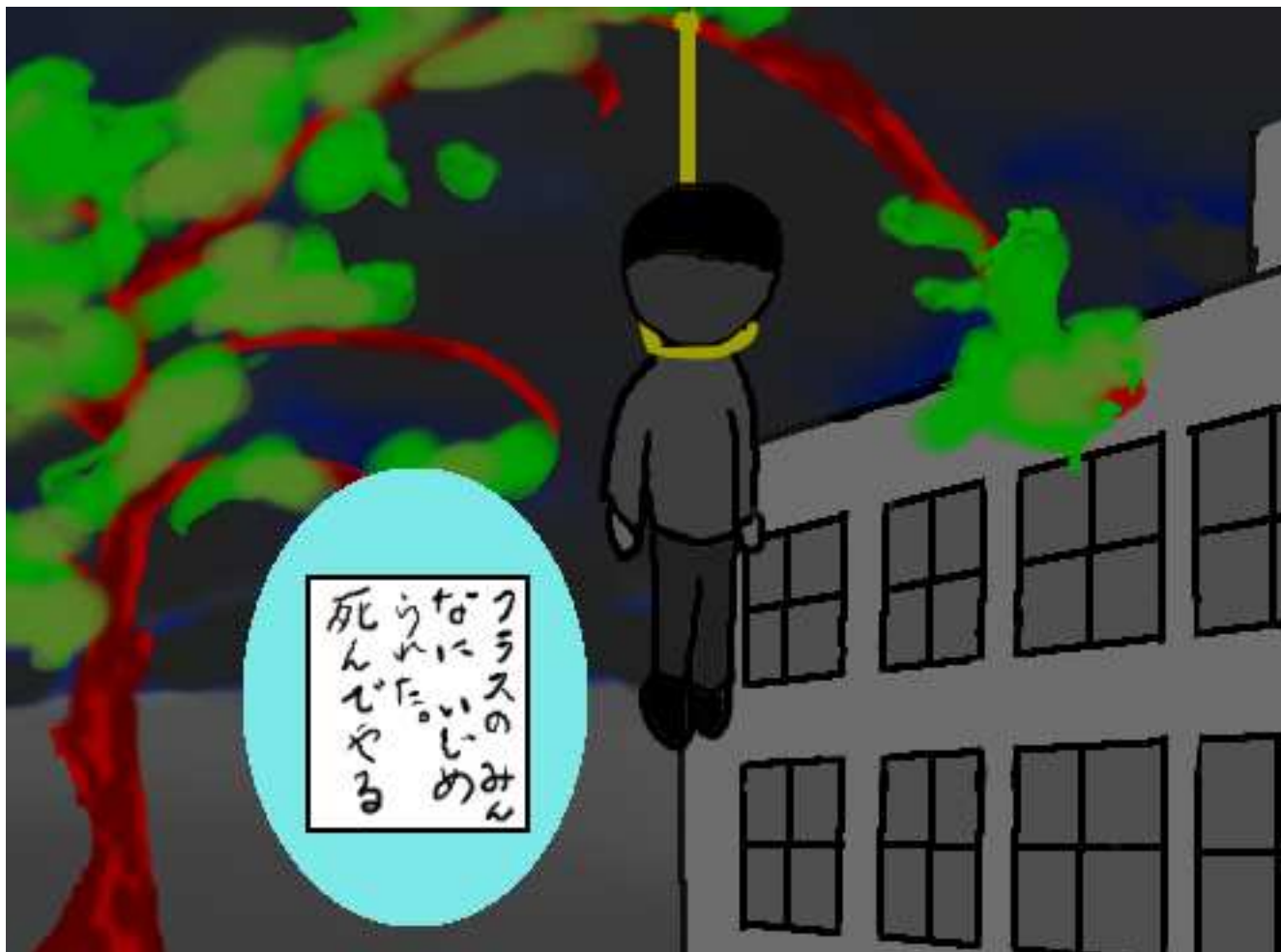


仕方なく、みんなでその子を叱りつけました。



その子は、泣くのをやめました。ああ、良かった！ これで、みんな仲良しさんです！

翌日、その子は、首をつって死んでいました。

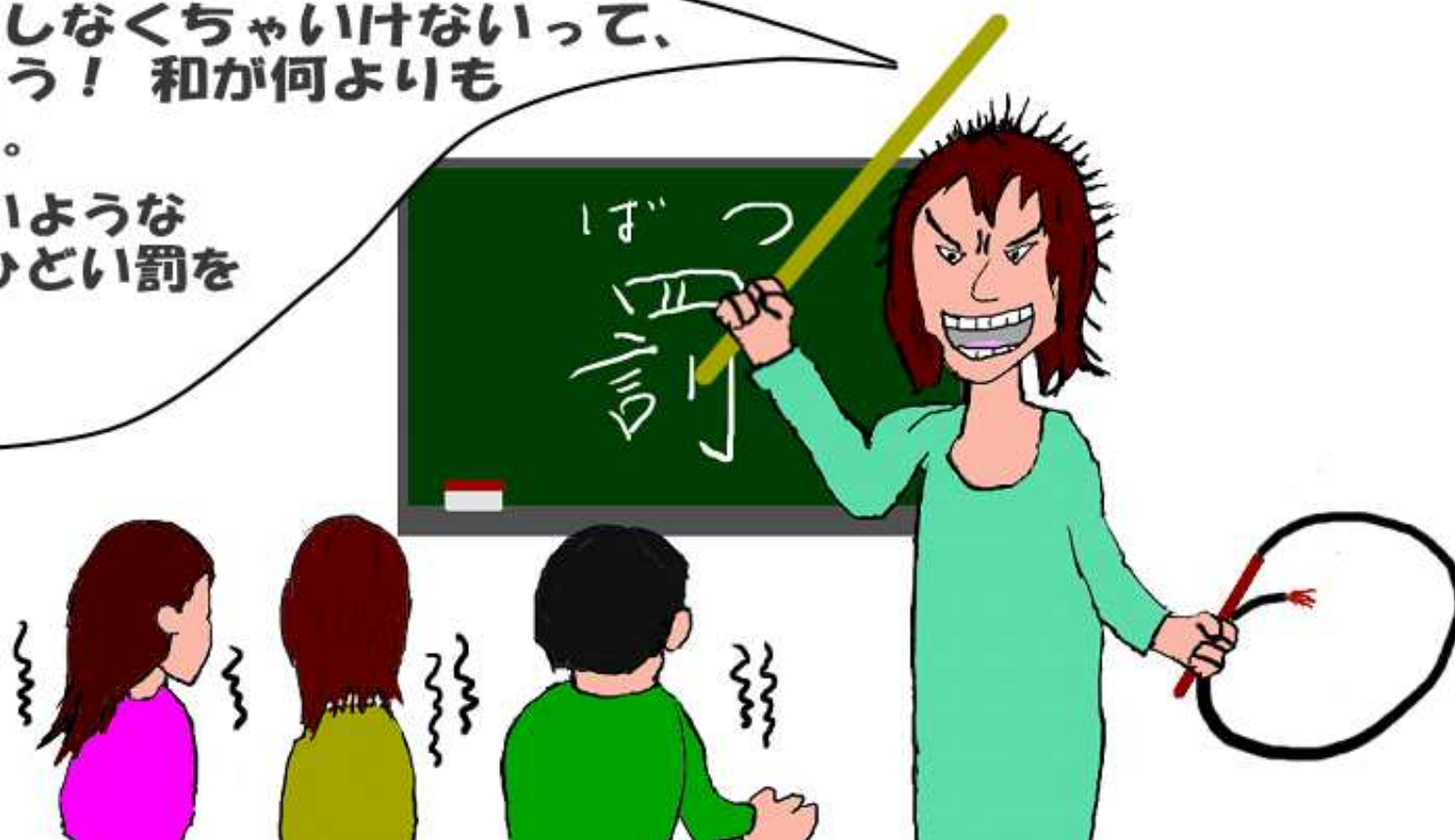


遺書には、クラスみんなに苛められたと書いてありました。

大人たちは、大慌て！ 学校の先生がみんなを集めて、怖い顔で言いました。

みんな仲良くしなくちゃいけないって、
言ったでしょう！ 和が何よりも
大切なんです。

友達を愛せないような
悪い子には、ひどい罰を
与えますよ！





あとがき ー絵本「罰とイジメと自殺のロンド」

愛を、罰という脅しで強制し作り出すことなど出来ません。もし愛が命令で強制できるものだとして錯覚するならば、そこには必然的にひずみが生まれ、その結果、様々な悲劇が生じるでしょう。

この絵本は、そうした悲劇を地球上から無くすことを目的に執筆したものです。もしあなたがこの絵本に共感されたならば、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、商業出版を除いて自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2008